

# 逍遙館長の こころ

今、ここ黎明館に、  
一歩足を踏み入れた貴方。

もし、そんな貴方が、「ただ、なんとなく」  
ここ黎明館にお越しになったのであれば、  
なおさらのこと、「そぞろ歩き」が大好きな私、  
こと「逍遙館長」も、そんな貴方と、ここ黎明館で  
これから末永くお付き合いをしていただけそうです。  
私も、貴方と同じように、とりあえずは気軽に、  
そして楽しく、でも、ちょっぴりタメになったかなあ、  
と思えるような、そんな黎明館の「入口」まで、  
これから毎月ご案内したい、と思います。

題して、  
城山の「逍遙館長のこころ」！！

皆さん、どうぞよろしく

## 「西郷隆盛・抵抗の精神と9月のこころ」

9月1日 逍遙<sup>逍遙</sup>  
今月9月は、というと、やっぱり私的には、西郷さん  
が、日本最後の内戦と言われる西南戦争を戦い抜き、  
それでも敗色が濃くなっていく中、今日9月1日に  
鹿児島島の城山にやっと帰り着いて、そして9月24日、  
ついにここ城山で自刃、自らの生涯に終止符を打った  
ことが一番でしょうか。

西郷さんの生き様はあまりにも奥が深く、その分その  
感じ方や解釈も千差万別、人それぞれでしょうが、  
それでもそこには、「あるべきリーダーの条件」とか、  
「国家や経済への洞察」「困難を乗り越えるための人  
生の指針」など、「不安定」で「不確実」な現代に生  
きている私たちが学ぶべき多くのメッセージが、間違  
いなく込められているような、そんな気が私はします。  
どうぞ、皆さん

西郷さんが遺した数多くの言葉を、思いを、そして  
時代を超越した魂を、ここ黎明館で皆さん方なりに、  
じっくりと感じ取ってみてください。

◎ 次回の予定「西洋文明と9月のこころ」